

平成30年産 紀南のみかん産地情報

2018/08/23

1. 開花～着果状況

4月から開花期にかけて、気温が平年に比べ高く推移し、満開日は早生で4月29日と、前年より11日程度、平年より9日程度早くなった。



満開後の気温は平年並みとなったが、曇雨天が続き第一次生理落果が多くなった。

7月21日の定点着果量調査(直径3cmの調査枝)では、極早生の着果は25.2果(前年比110%、平年比93%)と前年よりやや多く、平年並みであった。早生は21.9果(前年比107%、平年比95%)と、前年・平年並みの結果となった。

2. 果実の肥大・品質

8月20日時点の肥大は、日南1号・早生共に前年・平年並となっている。

糖度は、日南1号では前年並みで、平年より高くなっている。早生は前年・平年並みとなっている。酸度は、日南1号・早生共に前年・平年より低くなっている。

現在、マルチ被覆後の管理やフィガロン散布など、品質向上に向けた対策を啓発している。

8月20日時点の果実肥大と品質調査結果

品 種	H30年産			H29年産			平 年		
	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)
日南1号	50.7	2.06	9.4	48.8	2.95	9.8	49.4	2.62	8.6
早 生	47.5	2.60	8.7	44.7	3.27	9.3	45.3	3.18	8.4

3. こだわりグループの取り組み

今年で14年目の「極早生こだわり」は、122名18.1ha、11年目になる「早生こだわり」は、43名6.5haとなっている。第一回目の園地巡回は7月末から8月上旬に実施、高品質生産に向け取り組みを進めている。

4. 今年産の生産予想量(8月23日時点)

単位：t

品 目	30年産	29年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	3,156	3,103	3,483	101.7%	90.6%
早 生	6,373	5,775	6,600	110.4%	96.6%
合計(普通含む)	9,554	8,905	10,120	107.3%	94.4%

生産量は今後の気象等により変動することがある。